

1. カリキュラム計画全体のスケジュール

カリキュラム計画全体のスケジュールは、表1に示します。なお、授業の進行状況によっては、内容を一部変更することがあります。本配布した資料は、4月5日までの内容です。

表1 カリキュラム計画全体のスケジュール

	9:30	10:20	10:30	11:20	11:30	12:20
4月4日(水)	パソコンの配布, 開封作業		ラベルの貼付け		Windowsのセットアップ	
4月5日(木)	パソコンの基本操作		LAN(有線)およびブラウザ(IE)のセットアップ		ネットサーフィン	
4月6日(金)	英語の実施方法		@niftyのアカウント配布, メーラの設定		メールパスワードの設定, メール受信	
4月7日(土)						
4月8日(日)						
4月9日(月)	数学の実施方法		メールの送信, 受信, 返信の練習, 別名の登録		履修計画1(ダイナミックシラバスの概要)	
4月10日(火)	人文の実施方法, 日英開講の実施方法		アプリケーションのセットアップ		アプリケーションのセットアップ	
4月11日(水)			履修計画2(シラバスの閲覧)		履修計画3(事前履修条件の表示)	
4月12日(木)	コンピュータプログラミングの実施方法		履修計画4(事前履修条件の表示)		TypeQuickのセットアップ	
4月13日(金)	プロジェクト科目の実施方法		履修計画5(主に, 当期の時間割作成方法)		無線LANのセットアップ	
4月14日(土)						
4月15日(日)						
4月16日(月)	履修計画6(卒業までの時間割作成)		履修計画7(卒業までの時間割作成)		DVD-ROMドライブの取り付け	
4月17日(火)	履修計画8(当期履修申告開始)		履修計画9(卒業までの時間割作成)		メモリの増設, 借用書の回収, アンケート	

4月4日(水) 1時限～2時限(9:30～11:20) 開封作業, ラベル貼付け

1. 配布物の確認(本日配布したもの)

本日配布したものは, 以下の4つです. ただし大教室の最前列の席は, (2)～(4)が配布されており, (1)はステージ上で受け取ります.

(1) パソコン本体(ThinkPad X20)

配布物の中で最も大きい箱です. 箱の側面に, ThinkPad X20の文字が印刷されています.

(2) ウルトラベース(UltraBase X2)

配布物の中で小さい方の箱です. 箱の側面に, UltraBase X2の文字が印刷されています.

(3) ラベル一式

タックシール(学籍番号, 氏名を印刷したもの)	7枚.
S I Eのシール(大)	1枚
S I Eのシール(中)	10枚
S I Eのシール(小)	5枚
住所のシール	2枚

(4) 本日配布した資料一式

不足するものがあった場合は, 近くの先生にすみやかに申し出てください.

2. ラベルに記名(ボールペンで)

(1) S I Eのシール(中)の余白に, 学籍番号と氏名を記入してください(計10枚).

(2) S I Eのシール(小)の余白に, 小さく学籍番号を記入してください(計5枚).

(3) 住所シールの下の余白に, 学籍番号と氏名を記入してください(計2枚)

3. テープカット

箱に付いているテープを切ります. 教室内の空きスペースが少ないので, 作業は慎重に行ってください.

(1) 作業は, 立って行います. 椅子の後ろに起立してください.

(2) カッターナイフを順番に渡します.

(3) 大きい箱と, 小さい箱のテープを切ってください.

手を切らないように!

ナイフの刃を出し過ぎないように!

(4) テープを切り終わったら, 隣の人にカッターナイフを渡してください.

4．大きい箱の開封

- (1) 大きい箱を開封します．
- (2) 大きい箱から，赤い箱（アクセサリキット）を取り出し，ウルトラベース（UltraBase X2）の箱の上に置きます．
- (3) 大きい箱から，パソコン本体を取り出します．
- (4) パソコンを支えていたダンボールは，大きい箱の中に入れます．
- (5) パソコンを袋から取り出します．
- (6) パソコンの入っていた袋は，大きい箱の中に入れます．
- (7) パソコンは，赤い箱の上に置きます．この時，落とさないように注意してください．
- (8) 作業スペースを確保するため，大きい箱は蓋をして椅子の上に置きます．

(9) 赤い箱（アクセサリキット）の上面左下に，学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります．

(10) パソコンの上面に S I E のラベル（大）を貼ります．貼り方は自由ですが，パソコンを開いたとき，相手から S I E のラベルが逆さまにならないように貼ると良いでしょう．

(11) パソコン本体の背面（パソコンを裏返して）に，住所のシールを貼ります．

(12) 裏返したパソコンは元に戻し，ウルトラベース（UltraBase X2）の箱の上に置きます．パソコンを落とさないように注意してください．

(13) 赤い箱は，パソコンの上に置きます．

(14) 赤い箱を開きます．

(15) バッテリーを取り出します．

(16) バッテリーの背面に，S I E のラベル（小）を貼ります．

(17) 赤い箱の中にマニュアル類の入った袋があります．これを取り出し，開封します．

(18) ソフトウェアセレクションCDのプラスチックケースに，S I E のラベル（中）を貼ります．

(19) リカバリーCDの袋に，S I E のラベル（中）を貼ります．

(20) スタートガイドに，S I E のラベル（中）を貼ります．

(21) ユーザーズリファレンスに，S I E のラベル（中）を貼ります．

(22) マニュアルおよびCDは，袋に入れた後，赤い箱に戻します．

(23) 赤い箱から，ACアダプターを取り出します．袋等がついている場合は，これを取り除き，袋等は赤い箱の中に入れておきます．

(24) ACアダプターに，学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります．

(25) 赤い箱から，ACケーブルを取り出します．

(26) ACケーブルのアダプター側のプラグに，S I E のラベル（小）を貼ります．袋等がついている場合は，これを取り除き，袋等は赤い箱の中に入れておきます．

(27) ACケーブルをACアダプターに差し込み，机の上に置きます．

- (2 8) 赤い箱から、電話ケーブルを取り出します。袋等がついている場合は、これを取り除き、袋等は赤い箱の中に入れておきます。
- (2 9) S I E のラベル (小) を貼ります。
- (3 0) 電話ケーブルは、赤い箱の中に入れておきます。
- (3 1) 赤い箱は、蓋をしてパソコンの下に置きます。
- (3 2) パソコンにバッテリーを取り付けます。取り付けるときは、パソコンを裏返して赤い箱の上に置きます。
- (3 3) バッテリーの電極の付いていない側を先にパソコンに差し込み、電極側を押し込みます。

電源は、まだ入れないでください！

- (3 4) バッテリーを取り付けたら、外れないようにスライドスイッチをロックします。
- (3 5) 裏返したパソコンを元に戻し、パソコンの上に赤い箱が来るように置きます。
- (3 6) 赤い箱を、大きい箱に入れ、大きい箱の蓋が閉まるように収納してください。
- (3 7) 大きい箱の側面に保証書がついています。袋の封を開けて、保証書を取り出してください。
- (3 8) 保証書の右側に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。
- (3 9) パソコンの背面にセロテープで貼り付けてある Mac Address の紙を外します。
- (4 0) Mac Address の紙を開くとシールが付いています。これを保証書の右上に、貼り付けてください。
- (4 1) ウルトラベース (UltraBase X2) の箱の側面に、Serial Number が記述されています。これを保証書の上部の余白に記入してください。
- (4 2) 借用書の学籍番号と氏名だけを記入してください。
- (4 3) 借用書の (1) の 3 つの項目 (機械番号、Mac Address、Serial Number) に、該当する番号を記入してください。
- (4 4) 保証書は回収します。回収の方法は、会場の指示に従ってください。
- (4 5) 大きい箱は、通路に出します。具体的な方法は、会場の指示に従ってください。

5. 小さい箱の開封

- (1) パソコンは机の上に直接置き、小さい箱はパソコンの上に置いてください。
- (2) 小さい箱を開封し、ウルトラベースを取り出します。
- (3) ウルトラベースを袋から出し、袋は小さい箱の中に入れます。
- (4) ウルトラベースの背面に、S I E のラベル (中) を貼ります。
- (5) ウルトラベースの背面に、住所のシールを貼ります。
- (6) ウルトラベースは、背面が下になるようにパソコンの上に置きます。
- (7) 小さい箱は、ウルトラベースの上に置きます。
- (8) ウルトラベースのマニュアルを袋から取り出し、S I E のラベル (中) を貼ります。
- (9) ウルトラベースのマニュアルは、袋に入れ、さらに小さい箱の中に入れます。
- (1 0) 小さい箱の蓋を閉めます。
- (1 1) 小さい箱は、通路に出します。具体的な方法は、会場の指示に従ってください。

1. ウルトラベースの取付け

(1) ここから先の操作は、着席して行います。

(2) ウルトラベースをパソコンに取り付けます。この時、パソコンにACアダプターが付いたままウルトラベースを取り付けると、破損します。

ACアダプターがパソコンに接続されていないことを必ず確認してください！

(3) ウルトラベースは、CD-ROMドライブ側が前になるように、机の上に置きます。

(4) パソコンを持ちます。この時、パソコンの手前の部分が下になるように、奥が1cm程度上になるように傾けて持ちます。

(5) パソコンを傾けたまま、パソコンの手前の部分をウルトラベースの手前の爪に引っ掛けます。

(6) 傾けていたパソコンをゆっくり水平に戻し、カチッと音が出るまで奥の部分を押し込みます。

この操作は説明が難しいので、会場で、具体的な操作を見せます。

(7) ACアダプターをパソコンに接続します。

(8) ACアダプターのACプラグを各自の机に付いているコンセントに接続します。

(9) パソコンの手前に付いているスライドスイッチを両側に広げると、パソコンが開きます。

(10) キーボードの下の部分に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。

(11) 電源を投入します。

2. Microsoft Windows へようこそ

(1) マーリンが登場するので、しばらく説明を聞きます。

(2) トラックポイント(キーボード上の赤い出っ張り)を使ってマウスカーソルを[次へ(N)]の位置まで移動します。

(3) [次へ(N)]をクリックします。クリックするときは、キーボードの下部に3つボタンがあります。赤い線のついている、左側のボタンを素早く押して離します。

3. 使用許諾契約書

(1) IBM プログラムのご使用条件は、[同意します]を選択します。

同意します(C)

同意しません(Q)

(2) Microsoft(r) Windows(r) Millennium Edition は、[同意します]を選択します。

同意します(A)

同意しません(D)

(3) [次へ(N)]をクリックします。

4．登録先

(1) 登録先は,[いいえ 今は登録しません] を選択します .

はい, オンライン登録します(R)

いいえ, 今は登録しません(I)

(2) [次へ(N)] をクリックします .

5．インターネット接続のセットアップ

(1) インターネット接続のセットアップは,[今回はインターネット接続を構築しません] を選択します .

他のサービス提供者との既存のインターネット・アカウントを使用します.(U)

今回はインターネット接続を構築しません.(D)

(2) [次へ(N)] をクリックします .

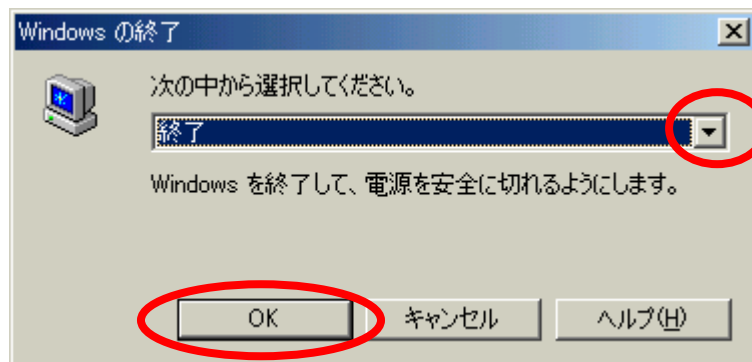
6．セットアップの完了(約2分)

(1) [完了(E)] をクリックします .

7．片づけ

(1) [スタート][Windows の終了] の順にクリックします .

(2) をクリックし, 終了を選択します.[OK] をクリックします .



(3) しばらくすると, 電源が切れます .

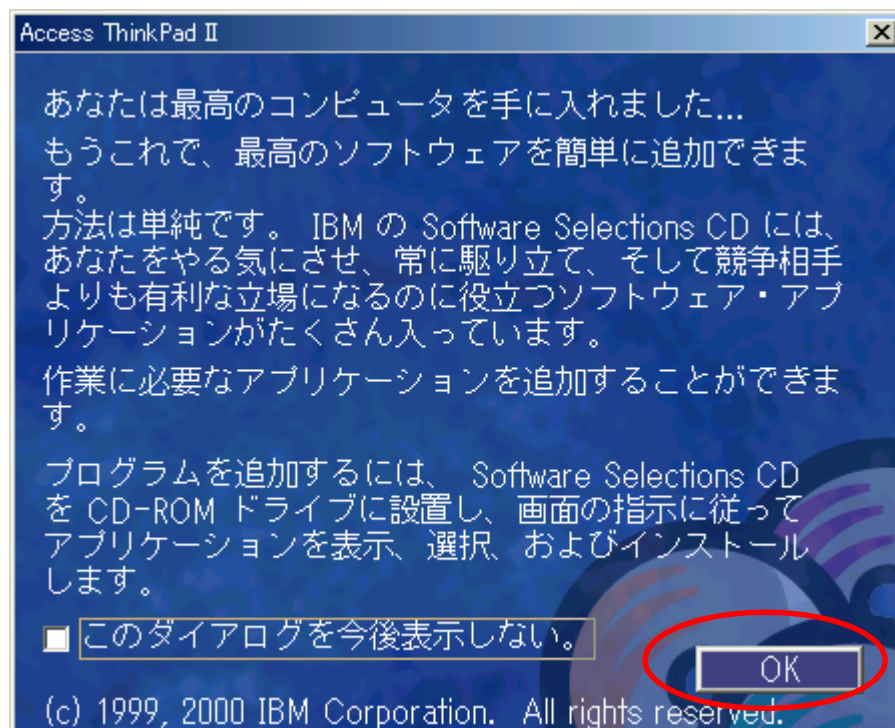
8．自宅への持ち帰りについて

本日配布したものは, 4月6日(金)までに自宅へ持ち帰るようにしてください. 一度にすべてを持ち帰ることは難しいと考えられます. 分けて持ち帰るようにしてください.

導入教育が終了するまでは, 毎日, パソコン, ウルトラベース, ACアダプターを忘れないように持参してください. 忘れた場合, 実習ができません.

1. Access ThinkPad

(1) [スタート][Access ThinkPad]の順にクリックします.[OK]をクリックします.



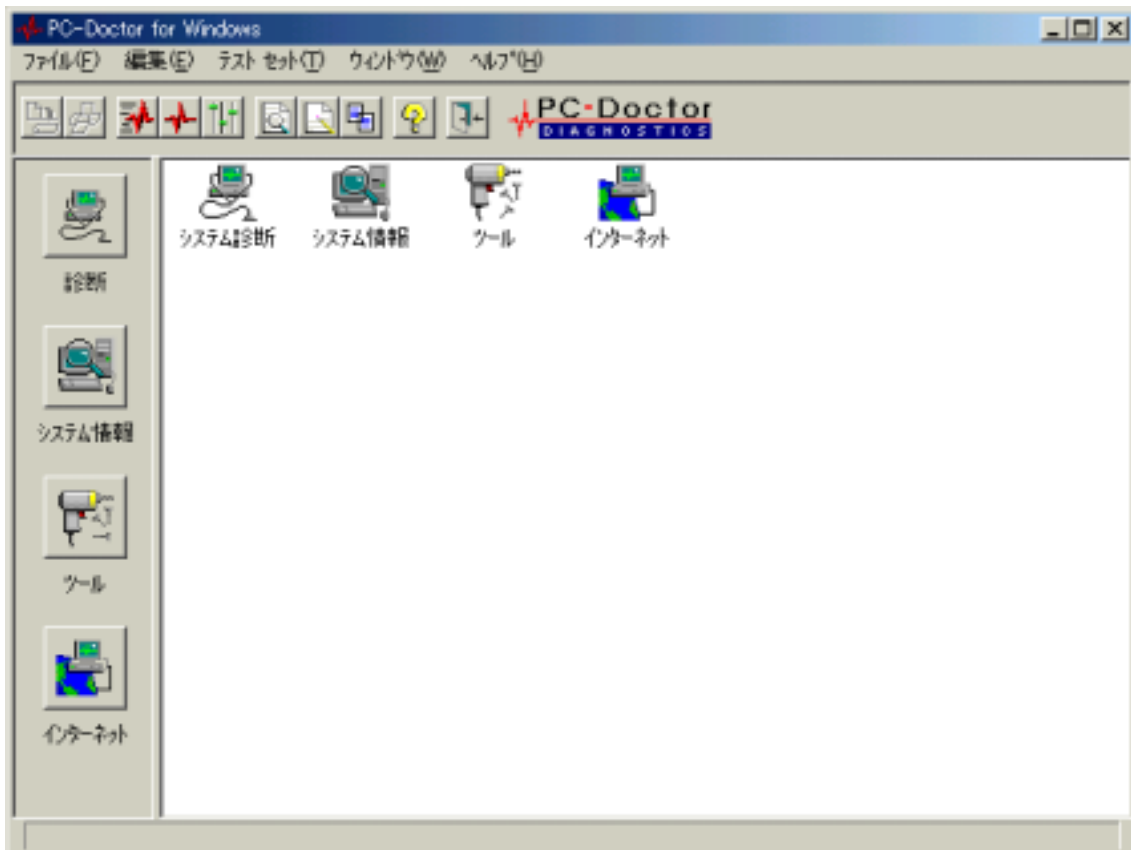
(2) Access ThinkPad を使って、基本操作の説明を行ないます。具体的な操作は、パソコンを使いながら説明します。



(3) ウルトラベースの取り付け、取り外しに関する注意をします(口頭にて)。

2 . PC-Doctor

(1) [スタート] [プログラム] [PC-Doctor] [PC-Doctor for Windows] の順にクリックします .



(2) PC-Doctor を使って , C P U , メモリ , ディスプレイ等の動作確認を行います . なお , ディスクも確認すべきですが時間がかかるので , 授業時間内では省略します . 具体的な操作は , パソコンを使いながら説明します .

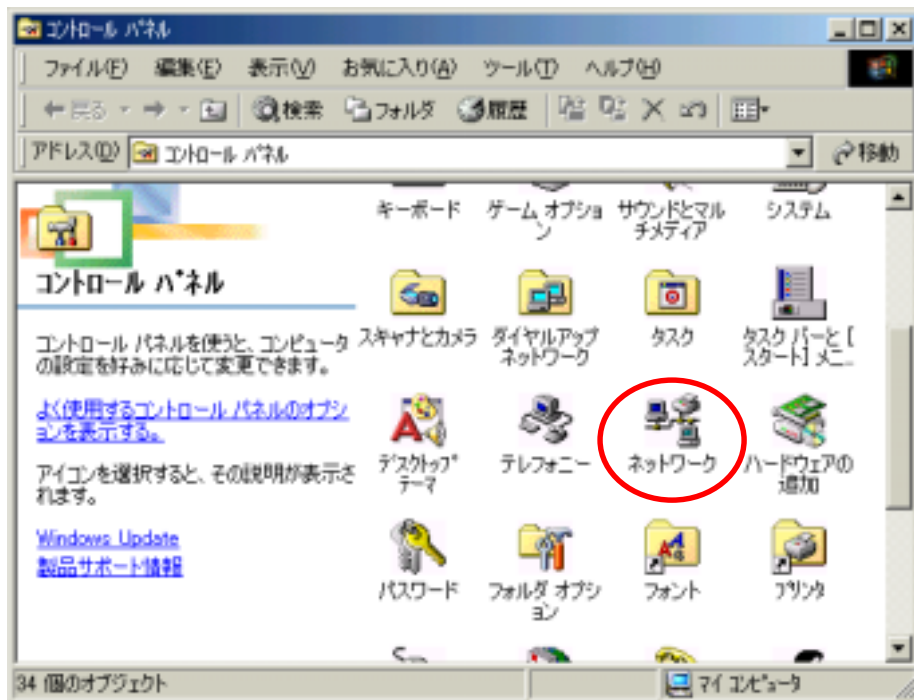
4月5日(木)2時限(10:30~11:20) LAN(有線)のセットアップ

1. LANケーブルの接続

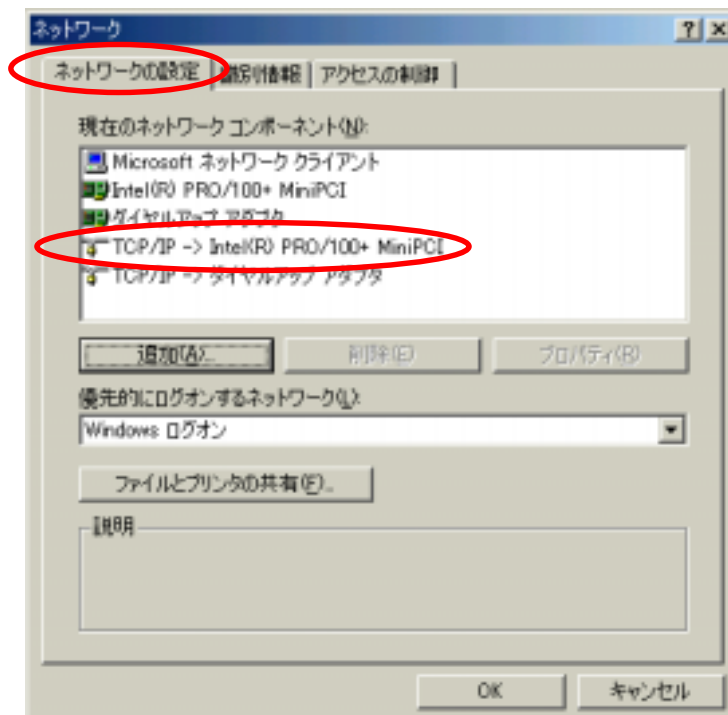
- (1) LANケーブルをパソコンに接続します。
- (2) LANケーブルの取り扱いに付いて、諸注意を行います。

2. ネットワークのセットアップ

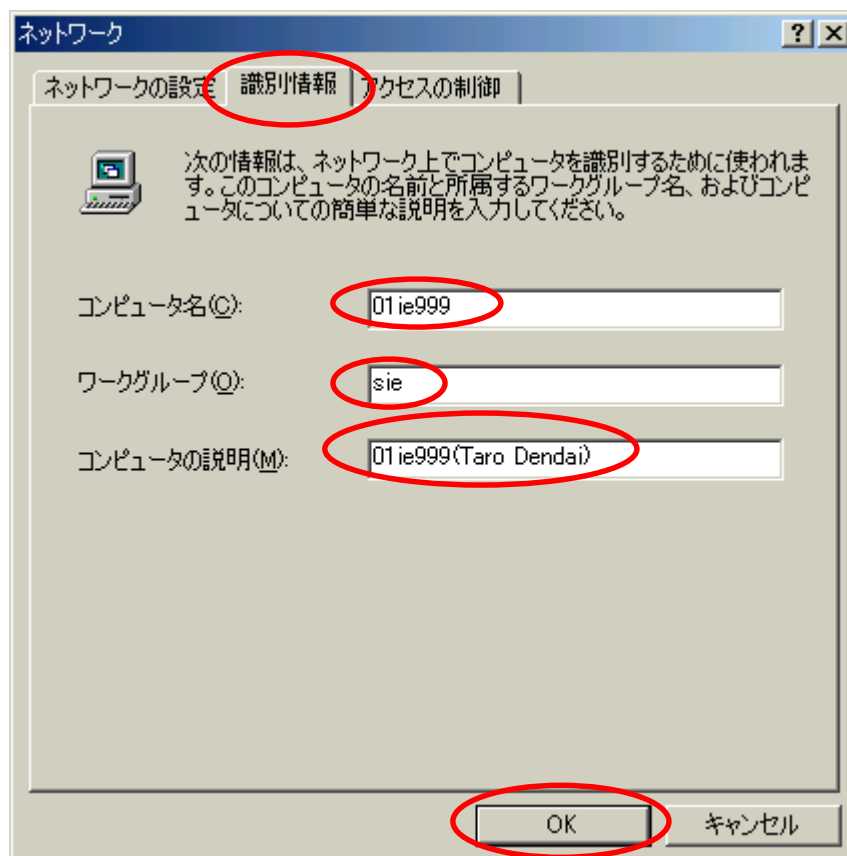
- (1) [スタート][設定][コントロールパネル]の順にクリックします。
- (2) [ネットワーク]のアイコンをダブルクリックします。



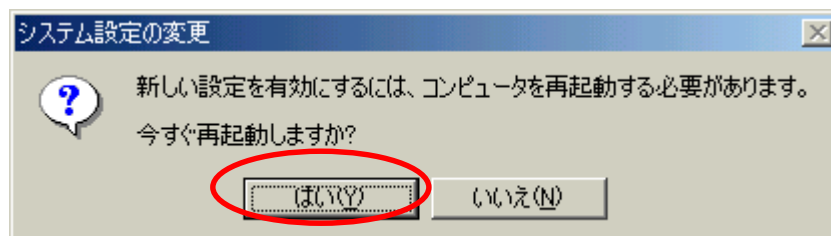
- (3) [ネットワークの設定] タブをクリックし、現在のネットワークコンポーネントの中から [TCP/IP -> Intel(R) PRO/100+ MiniPCI] をクリックします。



(4) [識別情報] タブをクリックします . [コンピュータ名] の欄は , 学籍番号を入力します . [ワークグループ] の欄は , sie を入力します . [コンピュータの説明] の欄は , 学籍番号と氏名 (ローマ字) を入力します . [OK] をクリックします .



(5) 再起動しますかは , [はい] をクリックします .

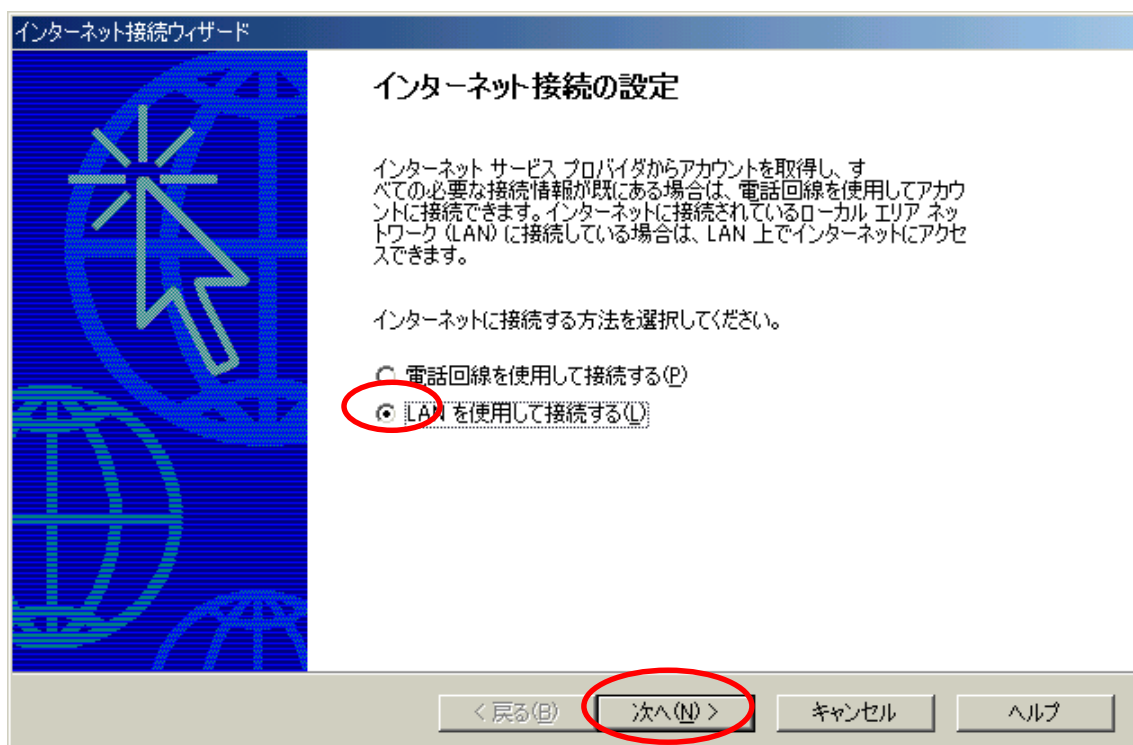


1. インターネット接続の設定

(1) デスクトップ上の [インターネットに接続] のアイコンをダブルクリックします。



(2) インターネット接続の設定は、[LAN を使用して接続する] を選択します。[次へ(N)] をクリックします。



(3) ローカルエリアネットワークのインターネット構成は、[自動設定] のチェックを外し、[プロキシ サーバの手動設定] をチェックします。[次へ] をクリックします。

インターネット接続ウィザード

ローカル エリア ネットワークのインターネット構成

プロキシの設定に使う方法を選択してください。どれを選択していいかわからない場合は、自動検出を選択するか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。自動設定にすると、手動で行った設定が上書きされることがあります。手動設定を確実に反映するには、自動設定を無効にしてください。

自動設定

☐ プロキシ サーバーの自動検出 [推奨](A)

☐ 自動設定スクリプトの使用(S)

アドレス(B):

☒ プロキシ サーバーの手動設定(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

(3) HTTP の欄は , 使用するプロキシに [webproxy.sie.dendai.ac.jp] を , ポートの欄は , [8080] を入力します . [次へ] をクリックします .

インターネット接続ウィザード

ローカル エリア ネットワークのインターネット構成

使用するプロキシ サーバーの名前を入力してください。通常は同じプロキシ サーバーですべてのインターネット サービスにアクセスできます。サービスごとに異なるプロキシ情報を入力するには、チェック ボックスをオフにしてください。

種類	使用するプロキシ	ポート
HTTP(H):	webproxy.sie.dendai.ac.jp	8080
Secure(S):		
FTP(F):		
Gopher(G):		
Socks(C):		

☐ すべてのプロトコルに同じプロキシ サーバーを使用する(U)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

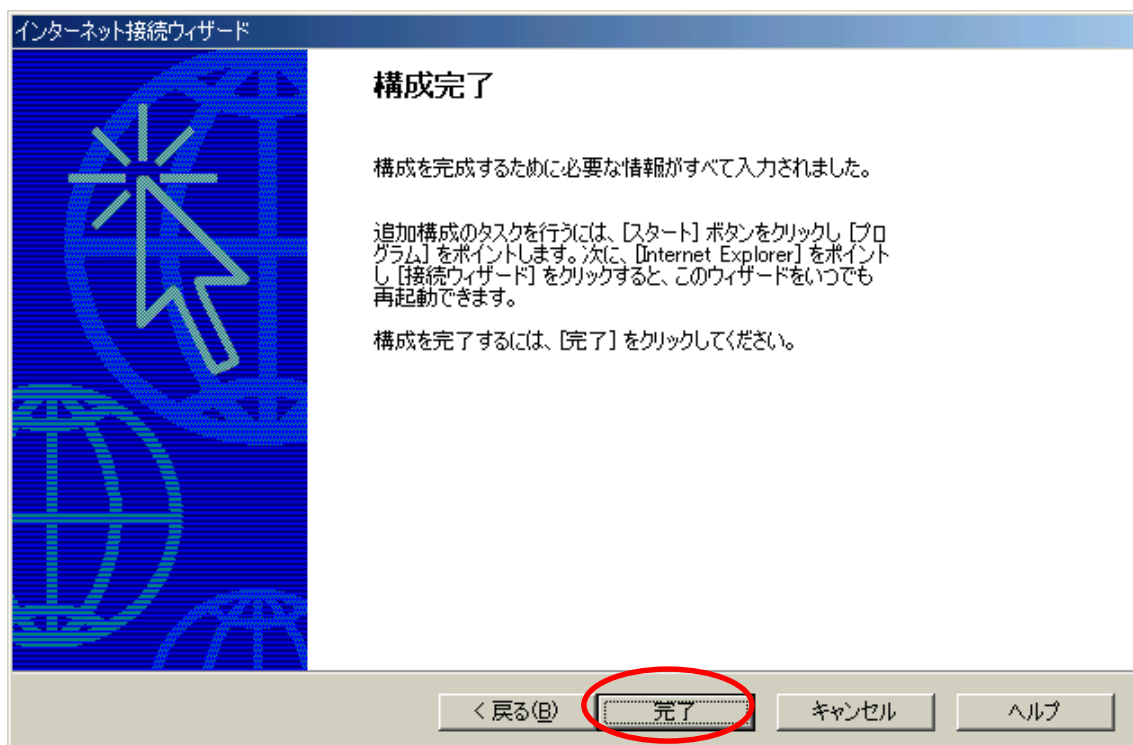
(4) [次へ] をクリックします .

The screenshot shows the 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard) window. The title bar is blue with the text 'インターネット接続ウィザード'. Below the title bar, the window has a header area with the text 'ローカル エリア ネットワークのインターネット構成' (Local Area Network Internet Setup) and a mouse cursor icon. The main content area contains the following text: 'プロキシ サーバーを使用しないインターネット アドレスを入力してください。アドレスは一部でも全体でもかまいません。' (Please enter an Internet address that does not use a proxy server. The address can be partial or full.) Below this is a text box with the prompt '次のもので始まるアドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(A):' (For addresses starting with the following, do not use a proxy server (A):). Below the text box is the instruction 'セミコロン (;) を使用してエントリを分けてください。' (Use semicolons (;) to separate entries.) At the bottom of the main area is a checkbox labeled 'ローカル (イントラネット) のアドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(L)' (Do not use a proxy server for local (intranet) addresses (L)). The bottom of the window has a gray bar with four buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help). The '次へ(N) >' button is circled in red.

(5) インターネットメールアカウントの設定は , [いいえ] を選択します . [次へ(N)] をクリックします .

The screenshot shows the 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard) window. The title bar is blue with the text 'インターネット接続ウィザード'. Below the title bar, the window has a header area with the text 'インターネット メール アカウントの設定' (Internet Mail Account Setup) and a mouse cursor icon. The main content area contains the following text: 'インターネット メール プログラムがインストールされています。インターネット メール プログラムで、電子メール メッセージの送受信ができます。' (The Internet Mail program is installed. You can send and receive electronic mail messages using the Internet Mail program.) Below this is a paragraph: 'インターネット メール アカウントのセットアップを完了するには、アカウントとインターネット サービス プロバイダのサインアップを既に済ませ、重要な接続情報を取得してある必要があります。いくつかの情報が足りない場合は、インターネット サービス プロバイダに相談してください。' (To complete the setup of your Internet Mail account, you must already have signed up for an account and Internet service provider, and obtained important connection information. If some information is missing, please consult your Internet service provider.) Below this is the question 'インターネット メール アカウントを設定しますか?' (Do you want to set up an Internet Mail account?). There are two radio buttons: 'はい(Y)' (Yes) and 'いいえ(N)' (No). The 'いいえ(N)' button is circled in red. The bottom of the window has a gray bar with four buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help). The '次へ(N) >' button is circled in red.

(6) [完了] をクリックします .



2 . インターネットエクスプローラ (IE) の起動

(1) デスクトップ上の [Internet Explore] のアイコンをダブルクリックします .



(2) msnのWebページが表示されます。表示内容は、以下の図と違っていません。



(3) アドレスに<http://www.dendai.ac.jp/>を入力し、東京電機大学のホームページを表示してみましょう。

